

森下組織療法プラセンタ注射同意書

●当院のプラセンタ注射とは

人胎盤からの薬剤を体に埋め込む（埋没）治療法になります。

森下記念医院で製造し、使用されるプラセンタ薬剤は、森下組織療法研究所が昭和 28 年に開発し、森下医院で約 65 年以上使用され、感染症の伝播が 1 件もなく、安全性の実績があります。

●期待される効果

- ① 肝臓の働きを強化し、組織の修復を助ける
- ② 抗アレルギー・抗炎症作用により、発症を抑える
- ③ 新陳代謝を高め、細胞機能を活性化する
- ④ 血行を促進し・肌の保湿力を高める
- ⑤ 更年期障害の症状を改善する

●副作用

○主な副作用は、注射部位の痛み、過敏症（発疹・発熱・かゆみ）、硬結などです。

○本剤はヒト組織由来のタンパク・アミノ酸等を含有するため、稀にショック症状を起こすことがあります。

★注射後 15 分間は安静にしてください。注射部位や体調に異変がありましたら、直ちに申し出てください。

●ウイルスや細菌に関する安全性

①原料提供者のスクリーニング（医療機関での検査・確認）
（B 型肝炎・C 型肝炎・エイズウイルスの検査）

②ウイルスの不活化処理（防腐変性処理・134℃/2.0023 気圧・30 分で高圧蒸気滅菌処理）

●注意事項

森下組織療法プラセンタ注射は、原料として国内のヒト胎盤が使用されています。

原料となる胎盤は、HIV や B 型肝炎・C 型肝炎などの感染症がないことが確認されています。しかしながら、未知のウイルスや、変異型クロイツフェルト・ヤコブ病などの伝播のリスクは完全否定できないため、一度でもプラセンタ製剤を注射された方は、献血、臓器提供ができなくなります。

●美容唯一の目的で森下組織療法を受けることはできません。

●麻酔剤に対して、過去にアレルギーがある方には麻酔剤を投与することができません。

同意書

私は上記の森下組織療法プラセンタ注射の作用、副作用および安全性について十分に理解し、治療を受けることに同意します。

西暦

年

月

日

氏名

森下記念医院